

衛研発第0516002号
平成30年5月16日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

有機化学部主任研究官の公募について

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当所有機化学部主任研究官を公募することになりました。つきましては、御多忙中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に御周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

有機化学部主任研究官（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

採用を予定している有機化学部においては、国民の生活に関連する化合物（医薬品・食品中の化学物質など）の有効性、安全性に関する有機化学的試験、およびこれらに必要な研究（合成・構造・機能・反応性・生体分子との相互作用など）を実施している。

今回公募する有機化学部主任研究官は、ペプチド医薬品を含む低分子医薬品、中分子医薬品等の業務関連物質の有効性、安全性に関する有機化学的試験・研究を行う。

3. 応募資格

- (1) 薬学系、化学系、生命科学系等の関連研究領域において博士の学位号取得後、概ね5年から10年の研究歴を有すること。
- (2) 有機化学に関する広い知識を有し、有機合成化学、メディシナルケミストリー、ケミカルバイオロジー分野での十分な経験と実績を有すること。
- (3) 低分子および中分子化合物（ペプチド、核酸等）の合成・物性解析・生体成分との相互作用の解析に関する経験と実績を有すること。
- (4) タンパク質を使った評価系の構築等の経験を有することが望ましい。
- (5) 所内外の研究者と積極的に共同研究を行う意欲を有すること。
- (6) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と役割に対する責務と意欲を有すること。
- (7) 外国人との専門分野での打ち合わせ、議論を行うに足る十分な英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙又はそれに準じる様式のものに、高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6か月以内撮影）を貼付すること。）
 - (2) 現在までの主要研究概要（A4用紙2枚程度）
 - (3) 研究業績目録（原著論文、総説、解説記事、国際学会発表等）及び主要論文別刷（5報以内）
 - (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字程度）
 - (5) 学位記（写し）
 - (6) 現在までの競争的研究費の獲得状況
 - (7) 推薦状（複数可）
 - (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにする（ステープラーは使用しない）。
※(2)～(4)、(6)～(8)は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

平成30年7月13日（金）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類審査 平成30年7月下旬（予定）
 - (2) 面接試験 平成30年8月上旬～中旬（予定）
- ※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所。

7. 採用予定年月日

平成30年10月1日（予定）（事情により応相談）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（8）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」（昭和25年法律第95号）等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏期・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※ 応募書類の封筒には「有機化学部主任研究官応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課 人事係長 大胡田純一

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail：ogoda@nihs.go.jp